富田林市こどもの権利条例制定に向けた 各種団体等アンケート・ヒアリング調査の概要

1. 目的

こどもたちと接する機会の多い関係団体等から、普段の活動を通じて見える様々な課題の原因を聞き取り、こどもの権利の視点をふまえ、より詳細に対象の状況把握を行う。

2. 調査対象

富田林市内又は近隣自治体にある、こどもに関係する施設・団体等（児童福祉施設、不登校支援をはじめこどもの相談・支援を担う団体、学校など）【約 80 団体を選定】

詳細は、「7. 対象施設・団体等」を参照

3. 実施方法

(1)アンケート調査

「2. 調査対象」対象団体に、「資料3-2_富田林市こどもの権利条例制定に向けた各種団体等アンケート調査」を送付

(2)ヒアリング調査

①アンケート調査回答団体のうち、選定した最大 30 の施設・団体の職員に、ヒアリング調査を行う。（対面のほか、オンラインによる実施やグループインタビュー形式も検討）

②また、(2)の①に該当する施設・団体のうち、こどもへのヒアリングが可能であれば、施設・団体職員の協力のもと、こどもへのヒアリングを行う。

⇒声を上げにくいこどもへの意見聴取

4. 実施時期

(1)アンケート調査

令和 6 年 9 月下旬～10 月中旬

(2)ヒアリング調査

令和 6 年 11 月～12 月

5. アンケート調査項目

施設・団体のこどもの状況……………	1 問	
施設・団体のこどもに対する支援の状況・課題について……………	3 問	
こどもの権利について……………	11 問	合計 15 問

6. ヒアリング調査内容

アンケート調査の回答内容を整理のうえ、第 3 回条例検討委員会で検討する

7. 対象施設・団体等

<p>こども関係施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●保育園・認定こども園・幼稚園 ●小学校・中学校・高等学校 ●特別支援学校 ●児童発達支援センター ●放課後等デイサービス ●子育て支援センター・つどいの広場 ●児童館 ●学童保育 ●適応指導教室 ●児童養護施設 ●障がい児入所施設 ●子ども家庭センター <p style="text-align: right;">等</p>
<p>団体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●こども食堂 ●学習支援教室 ●フリースクール ●民生委員・児童委員 ●引きこもり支援を行う団体 ●不登校支援を行う団体 ●人権関係団体 ●外国人支援を行う団体 ●こども・若者による団体 <p style="text-align: right;">等</p>
<p>その他相談関係者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●スクールソーシャルワーカー ●スクールカウンセラー <p style="text-align: right;">等</p>